
IS-ACfa-孤高の傭兵

BRAVE

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

IS - A C f a - 孤高の傭兵

【Nコード】

N4177BA

【作者名】

B R A V E

【あらすじ】

ISにA C f aの主人公+ホワイト・グリントが乱入する話です。

ISにしてもACにしてもかなりの捏造がありますので、原作崩壊が嫌な人は今すぐブラウザバックすることをおすすめします。

それに作者はかなりの駄文ですし、かなりの亀更新です。

暖かい目で見えてくれると嬉しい。

因みにホワイトノットグリンツのパイロットは女という設定ですので、
悪しからず。主人公は最強のはず……です。

二人のネクスト（前書き）

頑張って更新していきたいと思います。

暖かい目で見てくださいと嬉しい

コメントしてくれたら余計嬉しい

二人のネクスト

雄大に広がる海の上で二つの影が交差していた。

それらは互いに手に持つ武器で相手を傷つけ、また、己も傷つけられていた。

海の上を自由奔放に駆けながら、相手の機体を行動不能に陥るために、相手に照準を定め、自分の手で握るトリガーをひたすら引いている。その行動には一切のためらいがなく、互いのパイロットからは相手を落とすという意識しか伝わってこない。

トリガーを引くことにより、銃口から飛び出した大型の銃弾が雨の様に相手に降り注ぎ、身を守る装甲を次々と剥がしてゆく。少しでも被弾を減らそうと二つの影は宙を舞い、空を翔けた。

黒と白の二つの影から生み出されるその光景は、互いのパイロットを補佐するオペレーターでさえも息を呑む領域とかがしていた。黒の機体のオペレーターはかつてプロのリンクスと謳われた女性だが、そのプロの目を疑わせるほどの動きをしていた。

その黒の機体と同等の動きをしている機体 - ホワイトグリント。白で統一された機体の動きをみるだけで天使の存在を思わせる。

黒の悪魔と白の天使。互いに反した立場にいる象徴。破壊するものと守るもの。全く相反する立場にいるもの同士の戦い。

近くにある造形物は戦闘の影響で破壊され、周囲は火薬の臭いと、何かが溶けたあのような臭いが漂う。

二つのACは今だに手に持つ武装を相手に向け放っているが、今の二人に言えることはただ一つ、そろそろ機体の対耐久が持ちそうにない、さらには打ち合うことにより減ってきた弾丸。既に今うつているのは最後のマガジンであり、これがつきたら攻撃の手段を互いに失う。

黒の機体に装着されていた大型のミサイルとレーザー兵器はすでに球切れをお越しており、どちらも戦闘の途中にパージしている。ホワイトグレントもまた同様。両肩に積んでいた分散型ミサイルはどちらも球切れをおこしており、こちらもパージしている。

つまりお互いに言えることは、今撃っているマガジンでケリがつかない場合、最後の武装を使うことになる。

アサルトアーマー。発動したものの近くにある全てを吹き飛ばす技である。しかしこの技はお互い最初に使っているため、互いに警戒して近づくことはない。よって中距離からの射撃戦闘が続いているのだ。

しかし弾もあと少し、そういつている問題ではないことを二人のパイロットは理解していた。そしてこの最後のマガジンでケリがつかないということも。

そしてついに二つの機体が持つライフルは海へと捨てられ、二つの機体は海の上へとゆっくりと下降してくる。

海の上で静かににらみ合う黒と白。その静かな時間がオペレーター達には何時間にも感じられただろう。

やがてどちらともなく動き出し、相手の真正面に飛び出す。そしてお互いに最後の武装、アサルトアーマーを起動する。

瞬時に機体の内部からエネルギーが凝縮され、重なる二つの影を囲むように青白い光が発光する。やがてその光は周囲の全てを包み込み、周囲の建物を全て吹き飛ばした。

その直後には爆音が響き、海を割り、揺らした。やがて崩れた建物から発生した砂煙も消え、視界が晴れたきた。

だが、本来そこにあつたはずの黒と白の影はその場から消えていた。文字通り、機体の破片一つも残さず。

二人のネクスト（後書き）

すごい投げやりで書いてしまいましたね・・・^^・後日修正しな
いとorz

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4177ba/>

IS-ACfa-孤高の傭兵

2012年1月11日01時01分発行